

2023 年度第 1 回 災害対策委員会会議

開催日時：2023 年 4 月 27 日（木）20:00～20:45

開催場所：ZOOM

出席：山根 雅樹、宮崎 郁英、佐俣 英昭、都丸 美知夫、橋本 悟志、柴崎 純一

欠席：大塚 翔

議長：山根

書記：山根

(1)透析医療機関における優先的水道水の確保について

太田市や伊勢崎市の市役所や水道局へ出向き、要望書の提出を前提とした話し合いを進めていく。

担当：柴崎、橋本悟、山根

(2)給水訓練について

前橋市水道局との話し合いでは毎年訓練を実施しましょうという話しになっている。

透析医療機関にこだわらずに救急指定病院等での開催も検討していく。（訓練内容や訓練用のスケジュール調整などを担当）

担当：宮崎、山根

(3)関東甲信越臨床工学技士協議会主催災害時伝達訓練への参加

9 月 1 日（金）に実施予定。

担当：都丸、山根

(4)第 47 回群馬県透析懇話会演題発表

「当会における災害対策の現状 ～第 8 報～」あるいは「優先的水道水の確保について」の進捗状況の報告。

担当：山根

(5)広域関東圏連携会議

今年度は整備された連絡網等を使用して訓練が開催される見通し。

今回は東京都が当番幹事となっている。

担当：佐俣、山根

(7)日本臨床工学技士会主催の災害対策研修会への参加検討

参加予定者：

(8)県医務課との関係について、対面での顔合わせを検討したい。

担当：山根、

(9)JHAT（日本災害時透析医療協働支援チーム）の研修への参加検討

参加予定者：山根

(10)第 21 回学術大会用のデータまとめ (2 月に実施した各施設向けのアンケート結果をパワポで作成)

担当：都丸、山根

(11)中長期計画として

優先的水道水の確保は対象市町村全て。

給水訓練も対象市町村全て。透析領域以外の災害対策について少しずつ検討していく。

○まとめ

・コロナ禍での透析受け入れ状況について、どのような状況であったのか県で報告会を設けていただけないか提案していく。

・今年 1 年間を振り返り、それぞれの事業の達成度を評価した。目標はそれぞれ達成できていた。

・令和 5 年度も様々な活動が見込まれるので役割分担していく。

・災害対策セミナーについて、今年度は見合わせる。(優先的水道水の活動や広域関東圏の訓練もあるため)

・日本臨床工学技士会災害対策委員会情報コーディネーターの登録について概要がまとまったら各メンバーに目を通していただき、了承していただければ登録をしていただく。

・前橋市水道局より継続的に訓練を実施していきたいため、今年度は中小規模病院での給水訓練を実施しようという提案あり。また来年度(令和 6 年度)については群馬県内の水道事業者を集めての訓練を前橋市で実施する予定となっており、その訓練を共同でやりましようという提案あり。(県内事業者の給水タンク車が前橋市水道局の指示により市内の病院に参集し、給水訓練を実施するというイメージです)。

次回予定

開催予定日：2023 年夏頃

開催予定場所：ZOOM

以上